

ステーションだより

第52号

発行者 武田貴子 宮本祥代 増田 貢

<http://www.sekishinkai.or.jp/saiwai-zaitaku.html>


今回は、かしまだ地域包括支援センター・さいわいヘルパーステーションのご利用者様・山口はま様の絵手紙をご紹介します。

山口さんは以前から絵手紙に興味をお持ちで、実際に絵手紙を習い始めたのは一年半前だそうです。現在は月二回教室に通っているそうです。昨年は展覧会にも出展されました。

利用者さん 作品紹介



“山口はまさん”と作品



手紙の文はその時に思いついた言葉や相田みつをさんの詩を用いていらっしゃるそうです。

右の肖像画は写真を基にトレーシングペーパーと鉛筆で下書きをして仕上げてあります。

左下の干物の絵は線の細さで魚の骨を表現されているそうです。



絵手紙のコツをお伺いしたところ、「いいかげんよ」とおっしゃっていました。いいかげんが「ちようどいい加減」なのですね。

山口さんは他にもたくさんのご趣味があり、十年程ちぎり絵を習われていたそうです。現在も絵手紙の他にコース、スイミングと充実した日々を送られています。また機会がありましたら、ちぎり絵などの作品をご紹介します。

お教室では先生より事前にお題を頂き、近所を散歩しながらお題の葉っぱを集めたりするそうです。



福祉用具レンタルさいわいが取材を受けました



一月十八日、福祉用具レンタルさいわいは事業所の業務内容について取材を受けました。
これは、福祉用具や住まいに関する情報を皆さんに提供するため、インターネットで検索できる「住まいのバリアフリー情報提供システム」を神奈川県が開発することになったためです。
なかなか改まって取材を受ける機会はないため、今回はその様子を皆さんにお伝えしたいと思います。

当日の様子

●まずは打ち合わせ

担当の方が二名来所され、はじめにスケジュールや撮影する写真について打ち合わせを行いました。今回は写真が六種類とインタビュー動画一つを撮影することとなりました。

●いざ撮影へ

まずは事務所の様子を記録するというところで、入口と展示商品の様子を撮影しました。



●スタッフ全員で撮影

続いてスタッフ全員の集合写真を撮影。男性のみで残念ながら華がありませんね。
普段の仕事とは違い、みな緊張の表情をしています。

●各自の業務風景を撮影

次に各自の日常業務の様子を撮影しました。
利用者さんとの相談や福祉用具の点検、電話対応の様子などを撮影しました。しかし、本当に行っている場面ではなく「イメージしながら」撮影するため、それぞれが自分なりに演技をしながらの撮影です。
慣れないことのためぎこちない笑顔のスタッフも・・・。



●インタビューの撮影

そしていよいよインタビューの撮影へ。管理者が代表で行いました。事業所の特徴を話すのですが、この部分は動画での撮影です。さすがにカメラの前に一人で座って話すのは緊張の様子。撮影中は電話が鳴ってしまい、撮り直しになるハプニングもありました。

●撮影したものを確認し終了

最後に撮影したものを全て確認し無事終了です。慣れない作業に緊張の二時間でした。

取材の内容は・・・

後日（予定では三月頃）、「介護情報サービスがながわ」のホームページにて閲覧可能の予定です。事業所検索で「福祉用具レンタルさいわいのページを見つけ、写真・動画の欄をクリックすると見られます。ぜひ出来上がりをチェックしてみてください。



ホームページ <http://www.rakuraku.or.jp>



ホームページ

<http://www.sekishinkai.or.jp/saiwai-zaitaku.html>

「石心会 在宅事業部」で検索できます



石心会在宅事業部

ホームページのご紹介

在宅事業部各事業所では、ホームページにてサービスの説明や事業所の最新情報などをお知らせしております。

日常の様子を綴ったブログもあり、定期的に更新しておりますので、ぜひご覧になってみてください。

ステーションだよりのバックナンバーもご覧いただけます。



新川崎居宅介護支援事業所・紹介



社会医療法人財団石心会
新川崎居宅介護支援事業所
管理者 増田 貢

皆さまこんにちは、新川崎居宅介護支援事業所で管理者をしています『増田貢』と申します。

今年の冬は、かなり寒い日が続いていますが、皆さま風邪など引かずに過ごしてでしょうか。今回は「新川崎居宅介護支援事業所」の紹介をさせていただきます。私を含めて五人のケアマネジャーと事務スタッフがおります。また、社会医療法人の事業所ですので医療に強い経験豊かなケアマネジャーが対応させていただきます。週に一回情報共有のため会議を開催したり、事例検討会を月に一回開催してスキルアップに励んでいます。

介護保険の認定をお受けになりサービスをご利用される場合は是非当事業所に声をおかけください。お待ちしております。



「まごころ」と「チームワーク」でがんばります。お電話お待ちしております！



お問い合わせは、



☆新川崎居宅介護支援事業所

幸区新塚越二〇一

ルリエ新川崎六階

南武線鹿島田駅から徒歩二分

さいわい鹿島田クリニックと同じビルです。

☆電話

044(522)6307

☆営業日時

月～土 九時～十七時

(日・祝日はお休みです)

☆担当エリア

幸区全域と鶴見区・

中原区の一部

※ただいま新規の利用者様の空きがあります。お気軽にご相談下さい。



編集後記

例年よりも特に乾燥している冬だそうで、脱水状態になる人も多いようです。冬の間も部屋の温度・湿度そしてこまめな水分補給を心掛けましょう。

発行者 武田貴子 宮本祥代 増田貢
編集者 森由貴 伊藤和美 渡辺文祐
野本京子 齊藤久美子 清崎由美子

